

履修コード/科目名称	578701 / 社会科教育法 I		
開講年度・期	2021年 前期	開講曜日・時限	水曜日 6時限
単位数	2		
付記	◎予		
主担当教員氏名(カナ)	蚊野 秀明 (カノ ヒデアキ)		
副担当教員氏名(カナ)			

授業概要	社会科教育の主な理論と中学校社会科の目標・内容（中学校学習指導要領）、授業づくりなどの基礎を学ぶ。			
到達目標(ねらい)	中学校社会科についての基礎理論と授業づくりの基礎、および現行中学校学習指導要領における中学校社会科の目標・内容、教科指導の在り方などについて理解する。			
授業スケジュール	第 1 回	授業の計画・内容	オリエンテーション 社会科教育法の意義	
		準備学習 (予習・復習等)	中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 社会編」、 「社会科教育のルネサンス」に目を通してくる	60分
	第 2 回	授業の計画・内容	中学校社会科の歴史 中学校学習指導要領の変遷	
		準備学習 (予習・復習等)	「社会科教育のルネサンス」の21～32ページを読んでくる	60分
	第 3 回	授業の計画・内容	中学校学習指導要領の概要 中学校社会科の目標・内容	
		準備学習 (予習・復習等)	中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 社会編」以下「解説 社会編」と略す、の1～28ページを読んでくる	60分
	第 4 回	授業の計画・内容	新しい社会科の内容と方法 ① 地理的分野改訂のねらいと指導内容と指導方法の検討 大学周辺フィールドワークのねらい	
		準備学習 (予習・復習等)	「解説 社会編」の29～82ページを読んでくる	60分
	第 5 回	授業の計画・内容	新しい社会科の内容と方法 ② 歴史的分野改訂のねらいと指導内容と指導方法の検討 フィールドワークの事前指導 持ち物	
		準備学習 (予習・復習等)	「解説 社会編」の83～125ページを読んでくる	60分
	第 6 回	授業の計画・内容	フィールドワーク 18：10 出席確認後出発 駒沢地区を調査 19：20 駒沢大学前駅改札口集合・点呼、解散 持ち物 A4サイズの画板 マーカーペン 3色	
		準備学習 (予習・復習等)	社会科教育のルネサンス」の97～100ページを読んでくる 持ち物 A4サイズの画板 マーカーペン 3色の用意	60分
	第 7 回	授業の計画・内容	新しい社会科の内容と方法 ③ 公民的分野改訂のねらいと指導内容と指導方法の検討 フィールドワークのまとめ ④ 班ごとに協議・全体発表の準備	
		準備学習 (予習・復習等)	「解説 社会編」の126～168ページを読んでくる	60分
	第 8 回	授業の計画・内容	フィールドワークのまとめ ② 各班の発表 協議 まとめ 社会科教育の理論と実践 事実に基づく知識、概念・解釈・理論的知識、価値的・規範的知識を探究する授業とは	
		準備学習 (予習・復習等)	「社会科教育のルネサンス」の11～14ページを読んでくる	60分
	第 9 回	授業の計画・内容	社会科の授業と教科書 何が学力か テストの工夫	

	準備学習 (予習・復習等)	「社会科教育のルネサンス」の89～92ページを読んでくる	60分																				
第10回	授業の計画・内容	授業づくり 指導計画と評価計画 単元構成について 指導計画とは、評価計画とは																					
	準備学習 (予習・復習等)	「社会科教育のルネサンス」の72～75ページを読んでくる	60分																				
第11回	授業の計画・内容	授業づくり ① フィールドワークの成果を活かした地理的分野の学習指導案作成 ノートブックパソコン持参																					
	準備学習 (予習・復習等)	地理的分野の学習指導案を構想してくる	120分																				
第12回	授業の計画・内容	授業づくり ② フィールドワークの成果を活かした歴史的分野の学習指導案作成 ノートブックパソコン持参																					
	準備学習 (予習・復習等)	歴史的分野の学習指導案を構想してくる	120分																				
第13回	授業の計画・内容	授業づくり ③ フィールドワークの成果を活かした公民的分野の学習指導案作成 ノートブックパソコン持参																					
	準備学習 (予習・復習等)	公民的分野の学習指導案を構想してくる	120分																				
第14回	授業の計画・内容	授業内テスト																					
	準備学習 (予習・復習等)	「解説 社会編」や「社会科教育のルネサンス」や配布資料に目を通してくること	120分																				
第15回	授業の計画・内容	課題授業 レポストに3分野の学習指導案を提出																					
	準備学習 (予習・復習等)	提出する指導案の仕上げる	120分																				
履修上の留意点等	<p>① 第6回の授業中に大学周辺でのフィールドワークを行います。雨天の場合は順延します。</p> <p>② フィールドワークなどで浮かび上がった地域の課題から教材開発を行い、学習指導案をつくりまます。</p> <p>③ 第11回から13回の授業では、ノートブックPCを持参し三分野の学習指導案をつくりまます。そして、完成した学習指導案を課題授業の成果として、第15回の日レポストに提出させます。</p> <p>④ 第14回は授業内テストを行います。</p> <p>⑤ 5回以上欠席した場合は単位を認めません。</p>																						
成績評価の方法	40 %	試験																					
	40 %	レポート																					
		小テスト																					
	20 %	平常点																					
	試験、レポート、平常点の総合評価とする																						
教科書/テキスト	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>書籍名</td> <td colspan="3">社会科教育のルネサンス</td> </tr> <tr> <td>著者名</td> <td>原田智仁編著</td> <td>出版社</td> <td>保育出版社</td> </tr> <tr> <td>出版年</td> <td>2021</td> <td>価格</td> <td>2,381円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ISBN</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>			書籍名	社会科教育のルネサンス			著者名	原田智仁編著	出版社	保育出版社	出版年	2021	価格	2,381円			ISBN		備考			
書籍名	社会科教育のルネサンス																						
著者名	原田智仁編著	出版社	保育出版社																				
出版年	2021	価格	2,381円																				
		ISBN																					
備考																							

	<table border="1"> <tr> <td>書籍名</td> <td colspan="4">中学校学習指導要領解説 社会編</td> </tr> <tr> <td>著者名</td> <td>文部科学省</td> <td>出版社</td> <td colspan="2">日本文教出版</td> </tr> <tr> <td>出版年</td> <td>2018</td> <td>価格</td> <td>180円</td> <td>ISBN</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>	書籍名	中学校学習指導要領解説 社会編				著者名	文部科学省	出版社	日本文教出版		出版年	2018	価格	180円	ISBN	備考				
書籍名	中学校学習指導要領解説 社会編																				
著者名	文部科学省	出版社	日本文教出版																		
出版年	2018	価格	180円	ISBN																	
備考																					
<b>参考書</b> ▶ 図書館蔵書検索																					
学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	2020年度の授業アンケートからの抜粋 ①先生が学生に、教員にとって必要な力をもにつけさせようという熱意が伝わってきてこちらもやる気になる。 ②課題が、授業内容の延長線上にあり、内容と量が適切だと思う。また、その個人が出した課題に対して、先生が評価できる点・訂正すべき点を教えてくださり、考えを前に進めることができる。 ③毎週の授業で、教員を志す1人として、学ぶことが多く勉強になる。 ④内容はとても実践的で勉強になります。 2018、2019年度授業アンケートからの抜粋 フィールドワークに関して ①フィールドワークを行うことで体験型の授業を学ぶことができる。 ②フィールドワークはとても良いので続けていくといいと思う。 ③フィールドワークを行なうだけでなく、それを授業に取り入れる際にどうしたらいいかなど考える時間がある。 また、聞いているだけでなく、自分で考えてそれを話し合っ発表するので楽しくて興味もてるのに加えて、身につくと思う。 ④フィールドワークを通じて、生徒をどのようにして能動的に思考・活動させたらよいかという問いに対する答えのヒントを得ることができた。 ⑤実際教師をやっていた方に教えて貰えるのでわかりやすい。また、フィールドワークなど自分でやってそこから生徒への授業へどう反映させるか考えるので、想像しやすい。																				
<b>関連リンク</b>																					
<b>実務経験がある教員による授業科目</b>	この講義では、公立小・中学校の教諭、地方公共団体の教育委員会指導主事、中学校の管理職経験に基づいた実践的な内容の教科教育法を学びます。																				
<b>アクティブラーニング型の授業科目</b>	ディスカッション、グループワーク、調査学習、フィールドワーク																				